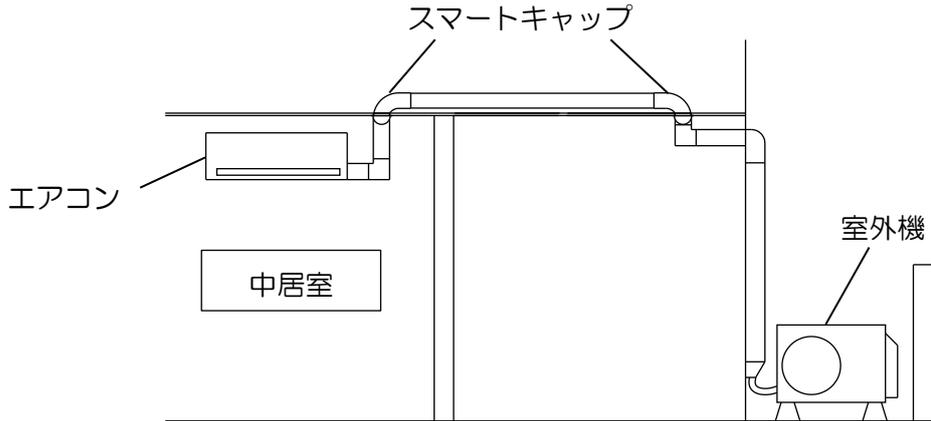


スマートキャップ 施工要領書

日動電工株式会社

スマートキャップは、マンションの中居室に取り付けるエアコンの冷媒配管を屋外に取り出すためのシステムです。本書では、スマートキャップを利用した冷媒配管の挿入方法について記載いたします。冷媒配管の挿入は呼び線を用いた2人作業を想定しております。呼び線をご準備の上、必ず2人で作業を行ってください。



安全上のご注意

- 冷媒管挿入作業は必ず呼び線を用いて2人で行ってください。
- 壁・床・天井を傷つけないよう、十分な養生を行ってください。
- 作業の際は安全のため、必ず手袋・ヘルメットなどの着用を行ってください。
- 冷媒管に曲げ癖がある場合は、冷媒管挿入がかたくなることがあります。冷媒管挿入がかたい場合は無理をせず、曲げ癖のない冷媒管を使用して挿入をしてください。
- 冷媒管はφ6.35×φ9.52のペアでコイル銅管専用です。
- 換気ホースや加湿ホースには対応しておりません。
- ユニット間配線用ケーブルは冷媒管にテープなどで固定し、冷媒管と一緒に挿入してください。
- ドレン配管は別ルートで施工してください。

＜冷媒管挿入作業手順＞

- ① 室内を養生する。
室内機側、室外機側の両方の部屋に傷等がつかないように十分に養生してください。特に取出口の付近は入念に養生してください。
- ② 冷媒管の設置経路を決める。
冷媒管の設置経路をあらかじめ確認してください。
配管化粧カバーを用いる場合は、配管経路に化粧カバーのベースを取付けてください。

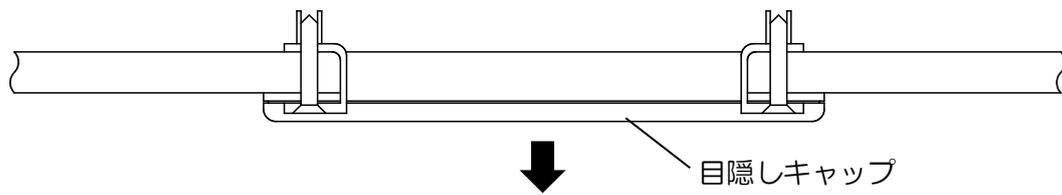
＜推奨化粧カバー＞

室内側：INABA DENKO 製 スリムダクト MD

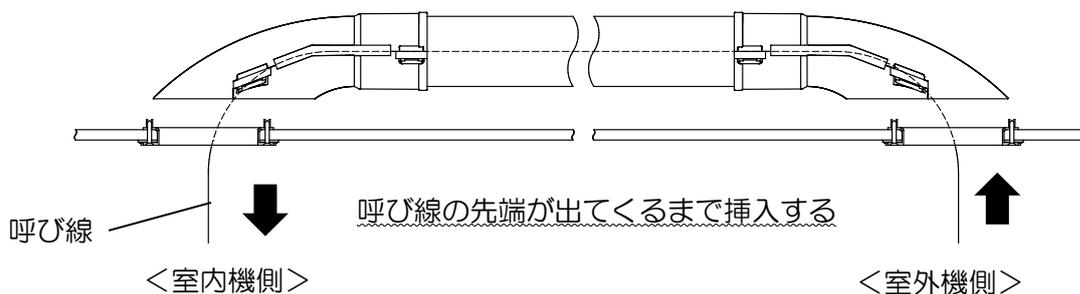
※取出口の外径はφ135mmです。MWM-75-L-W を使用してください。

室外側：INABA DENKO 製 スリムダクト SD、LD

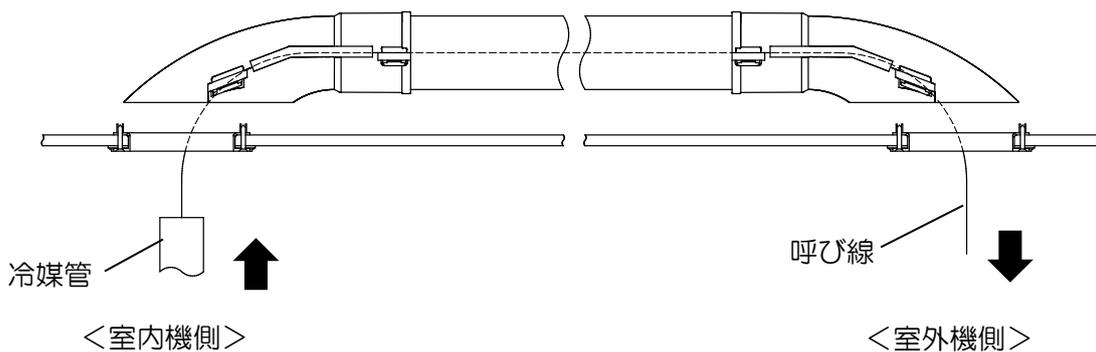
- ③ 目隠しキャップを取外す。
天井・又は壁面に取り付けられている配管穴を隠すために目隠しキャップが取り付けられています。目隠しキャップを取り外してください。
取り外した目隠しキャップは大切に保管してください。
室内機側、室外機側ともに取り外してください。



- ④ 呼び線を挿入する。
室外機側から呼び線を反対側から出てくるまで挿入します。



- ⑤ 呼び線の先端に冷媒管、ユニット間配線用ケーブルを固定する。
針金等を用いて呼び線の先端に冷媒管、ユニット間配線用ケーブルを外れないように固定してください。冷媒管の先端はテープ等で養生し、傷がつかないようにしてください。
- ⑥ 冷媒管を挿入する。
室外機側から呼び線を引っ張り、室内機側からは押し込むようにして挿入してください。押し込み側は配管経路に沿って押し込んでください。
冷媒管は巻癖を取りながら、できる限り真っ直ぐな状態で挿入してください。



- ⑦ 冷媒管を室外機へ接続する。
室外機側の取出口から出てきた冷媒管を室外機に接続してください。
- ⑧ 化粧カバーを取付ける。
冷媒管と取出口との隙間、及び屋外側のエアコンキャップとの隙間はパテ埋めして密閉してください。
室内は室内用配管化粧カバー（推奨：因幡電工製 MD-751-W）を用いて、屋外は一般用配管化粧カバー（推奨：因幡電工製 SD-77）を用いて配管カバーをしてください。
室内の取出口の外径はφ135 です。エアコンキャップ対応のウォールコーナー（推奨：因幡電工製 MWM-75-L-W）を使用してください。